重度障がいのある方の大学修学支援事業について

和泉市では、重度障がいのある方が、大学等で修学するために必要な支援を受けることができるよう、「重度訪問介護利用者等大学修学支援事業」を実施しています。

●サービスの内容

本事業は、重度障がいのある学生が修学するため大学等が支援体制を構築するまでの間、重度訪問介護事業所のヘルパーにより大学等に修学するために必要となる通学の支援や身体介護等の支援を提供するものです。

●この事業の対象となる方

和泉市内に居住地を有する又は和泉市から障がい福祉サービスの支給決定を受けており、入学後に停学その他の処分を受けておらず、病気や留学等のやむを得ないと認められる特別な事由なく前年度の修得単位数が皆無若しくは極めて少ないなど、学修の意欲に欠けると認められる状況になく、障がい福祉サービスにおける「重度訪問介護の対象（※）」となる方がご利用いただけます。

(※) 重度の肢体不自由者又は重度の知的障がい若しくは精神障がいにより行動上著しい困難を有する者であって、常時介護を要する障がい者。

→障がい支援区分4以上に該当し、次の①又は②のいずれかに該当する者

①二肢以上に麻痺等がある者であって、障がい支援区分の認定調査項目のうち「歩行」、「移乗」、「排尿」、「排便」のいずれもが「支援が不要」以外に認定されている者

②障がい支援区分の認定調査項目のうち行動関連項目等（12項目）の合計点数が10点以上である者

●この事業を活用できる大学等

本事業の対象となる大学等は、次の要件をすべて満たしている必要があります。

①学校教育法に基づく大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校であること

②障がいのある学生について、支援を協議・検討し、意思決定等を行う委員会や、支援を行う部署、相談窓口が設置されていること

③修学のための支援体制の構築に向けた計画が立てられ、着実に大学等による支援が進められていること

●対象となる支援

修学に関するものが支援の対象となります。(以下例)

- ・ 大学等への通学にかかる支援（移動中の介護）
- ・ 大学等の敷地内における支援（食事介助等の身体介護）
- ・ 大学等での授業の履修にかかる支援（コミュニケーション支援やノートテイク等）
- ・ 大学等が主催する学生向けガイダンス（学生相談、キャリア支援に関すること）
- ・ 授業の履修に関わる活動等（授業の一環としての職場実習やボランティア活動等）
- ・ その他単位取得に関わる活動等

●対象とならない支援

本人の余暇活動等に関することは、本事業の対象外となります。(以下例)

- ・ 通学経路以外での寄り道や買い物等
- ・ 修学に関わらない活動やイベントへの参加（同好会やサークル活動、文化祭等）
- ・ 大学等が主催していない活動やイベントへの参加（企業等が主催する就職説明会等）
- ・ 大学構内での単位取得に関わらない資格取得等の講座

※本人の余暇活動等については、重度訪問介護による移動介護で対応可能な場合があります。

●利用する際に発生する費用

利用される方の年間利用時間に応じて下表のとおり設定されます。

所要時間	年間500時間超の サービス提供費	年間500時間以内の サービス提供費
30分未満	1,135円	1,960円
30分以上1時間未満	2,270円	3,920円
以後30分ごとに加算	1,135円	1,960円

※必要に応じて、利用時間数を調整する場合があります。

●利用者負担額

申請される方の世帯所得に応じて、ひと月あたりに負担いただく上限額（利用者負担上限月額と言います）が下表のとおり設定されます。

区分	利用者負担上限月額
生活保護法（昭和 25 年法律第 144 号）による被保護者及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律（平成 6 年法律第 30 号）による支援給付を受けている者	0円
市民税非課税世帯	0円
市民税課税世帯	4, 000円

※ただし、交通費等の実費負担額は別途発生します。

※18歳未満の場合、本人+世帯に属する方全員

※18歳以上の場合、本人+配偶者

●利用するための手続き

本事業を利用するためには、和泉市障がい福祉課で申請手続きが必要です。

なお、本事業を申請いただくにあたり、障がい支援区分を未取得の場合は区分の取得が必要です。

●申請書類

- ・和泉市重度訪問介護利用者等大学修学支援給付費支給（変更）申請書（様式第1号）
- ・和泉市重度訪問介護利用者等大学修学支援事業利用計画書（様式第2号）
- ・和泉市重度訪問介護利用者等大学修学支援事業承諾書（様式第3号）
- ・和泉市重度訪問介護利用者等大学修学支援事業委任状（様式第4号）

●申請書と一緒に添付いただくもの

本事業を申請する際には、申請書に加え、次の①～③が必要となります。

①大学等に入学することが分かるもの、又は在学していることが分かるもの

例：入学試験合格通知書、学生証など

②大学等に、「障がいのある学生の支援について協議や検討などを行うための委員会」が設置されていることが分かるもの

例：「学生委員会」や「バリアフリー委員会」「支援担当者会議」等（名称不問）

③事業を利用する年度の履修状況が分かるもの

例：履修届や時間割など

●支給決定の内容が変更になるとき

支給決定の内容が変更になる場合は、「申請書（第1号様式）」および変更内容に応じて利用計画などの必要書類の提出が必要です。特に、支給時間の変更は報酬単価にも影響する場合がありますので、必ず早めに提出してください。

○例えば…

- ・利用予定時間が足りない
- ・事業所が変わった、増えた など

●支給決定の更新

支給決定の期間は、その開始日の属する年度の3月31日までです。

次の年度も引き続き事業の利用を希望する場合は、再度利用申請の手続きが必要です。

詳細については、手続きの流れ（詳細）をご参照ください。

●利用を終了するとき

支給決定を受けている方が、次のいずれかに該当する場合は、「利用取下げ・終了届出書（第7号様式）」の提出が必要です。

- ①この事業の利用を辞退する場合
- ②大学等を卒業または退学した場合
- ③大学等を休学した場合
- ④この事業の対象者の要件に該当しなくなった場合
- ⑤上記のほか、事業の利用の必要がなくなった場合

●支給決定の廃止

支給決定を受けている方が、次のいずれかに該当する場合は、支給決定を廃止し、「利用廃止決定通知書（第6号様式）」によって通知します。

- ①死亡または市外転出した場合
- ②この事業の対象者の要件に該当しなくなったと認められる場合
- ③不正その他偽りの申請により支給決定を受けた場合
- ④上記のほか、適切な利用と認められない場合

手続きの流れ（詳細）

●利用を希望する方へ

利用を希望する場合は、事前に障がい福祉課へ相談してください。

- ①修学先へ依頼し、利用の要件を確認できる以下の書類を準備
 - ・承諾書（様式第3号）
 - ・大学等において常時介護を要するような重度の障がい者に対する支援体制の構築に向けた計画

※前年度から継続してこの事業を利用している場合は以下の書類も必要（更新の場合）

- ・申請書（様式第1号）
- ・利用計画書（様式第2号）
- ・委任状（様式第4号）
- ・前年度に提出した支援体制の構築に向けた計画について、過去1年間の進捗状況がわかるもの

↓

②事業者に対して、大学等での支援について打診

調整が済めば、「委任状（第4号様式）」乙欄の記入を依頼

※複数事業所を利用する場合は、それぞれの事業所の委任状が必要です。

↓

③サービスの利用計画を作成

事業者や大学等と相談しながら週間の計画を作成してください。

↓

④以下の書類を添えて、障がい福祉課に利用申請

- ・申請書（第1号様式）
- ・サービスの利用計画書（第2号様式）
- ・委任状（第4号様式）
- ・①で大学等が作成した書類2点（承諾書、支援計画）

↓

⑤障がい福祉課は利用要件を確認、「利用決定通知書（第5号様式）」を発行

↓

⑥事業者と利用契約を結び、利用計画に沿ってサービス提供開始

●事業者の方へ

①この事業について支援依頼があった場合は、利用目的の確認やサービス実施日程等の確認、利用計画の作成、「委任状（第4号様式）」乙欄の記入など事前調整を行う

↓

②「利用決定通知書（第5号様式）」を確認し、重要事項説明書・契約書等を締結する

↓

③利用計画に沿ってサービス提供開始

↓

④サービス提供ごとに、活動記録と実績記録票を作成

↓

⑤サービス提供の翌月月15日までに以下の書類を添えて大学修学支援事業給付費を市に請求する

- ・サービス提供実績記録票（第9号様式）
- ・大学修学支援事業給付費請求書（第10号様式）

↓

⑥市は、請求があった日から30日以内に大学修学支援事業給付費をサービス提供事業者に支給する

●大学等の方へ

この事業の利用を希望する学生から申し出があった場合は、以下の書類を記入・作成してください。

①対象学生が初めてこの事業を利用する場合

- ・ 承諾書（第3号様式）
- ・ 大学等において常時介護を要するような重度の障がい者に対する支援体制の構築に向けた計画

②対象学生が前年度から継続してこの事業を利用している場合

- ・ ①の書類2点
- ・ 前年度に提出した支援体制の構築に向けた計画について、過去1年間の進捗状況がわかるもの

●お問い合わせ先

和泉市役所 障がい福祉課

〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号

Tel：0725-41-1551(代表)

0725-99-8133(直通)

Fax：0725-44-0111

E-mail：shoufuku@city.osaka-izumi.lg.jp